

発明の名称: 整流装置

利用・用途・応用分野

無料開放特許

排水路や水路の溢流・浸水被害の防止

目的・課題

排水路などの水路では、時間雨量が多く、雨水の流入が集中した場合、流速が速いために許容水量内であっても、屈曲部に流れに渦や波動、空気の巻き込みが生じ、局所的な液面上昇を引き起し、水路から水が溢れ浸水被害が発生することがある。流路内、特に屈曲部や流路幅が変化する箇所での液面上昇を抑制し、溢流を防止することができる整流装置を提供することを目的とする。

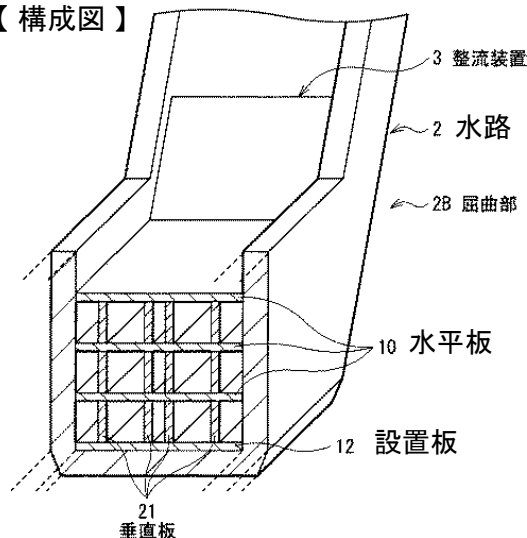
解決ポイント

液体流路の向きが水平方向に変化する屈曲部に設けられる整流装置で、液体流路の底面に対して平行、かつ上下に所定の間隔をおいて設置される複数の水平板と、複数の水平板を液体流路に固定する固定手段とを備えたものである。
水路2へ多量の雨水が流入した場合、屈曲部2Bにおいては、水平板10及び垂直板21によって水の渦や波動が強制的に整えられる。その結果、水は速やかに流下し、局所的な液面上昇を抑え、屈曲部2B付近からの溢流を防止することができる。水路の幅や水路の形状に適合させることが容易であり、既設の水路に設置することができるため施工性が優れている。

研究概要・アピールポイント

本発明は、流路の向きが変化する屈曲部などの液面が上昇する可能性のある箇所において、液体の乱れを整え、溢流を抑えるための整流装置である。
本発明の整流装置によれば、複数の水平板を流路の向きが水平方向に変化する屈曲部に設置するようにしたので、屈曲部などの箇所での局所的な液面上昇を抑制し、溢流、浸水被害の発生を防止することができる。

【構成図】



◆ お問合せ先 ◆

有限会社山口ティール・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail:tlojim@yamaguchi-u.ac.jp